

今週のお祈り
聖霊降臨後第17主日特祷(特定22)

主よ、主の家族である教会を、絶えることのない恵みのうちにお守りください。どうか主の守りによってすべての災いを免れ、良い行いをもって熱心に主に仕え、み名の栄光を現すことができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう
〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ: 03-3710-6031

号外 270

発行日
2025年
10月5日

心地よい気温になりました。日曜学校では来週10/12(日)16時から「秋の夕べ」を開きます。詳しくは郵送のお知らせをご覧ください。お問い合わせ・申込みは教会まで。皆で楽しいひとときを過ごしましょう(^_^)/

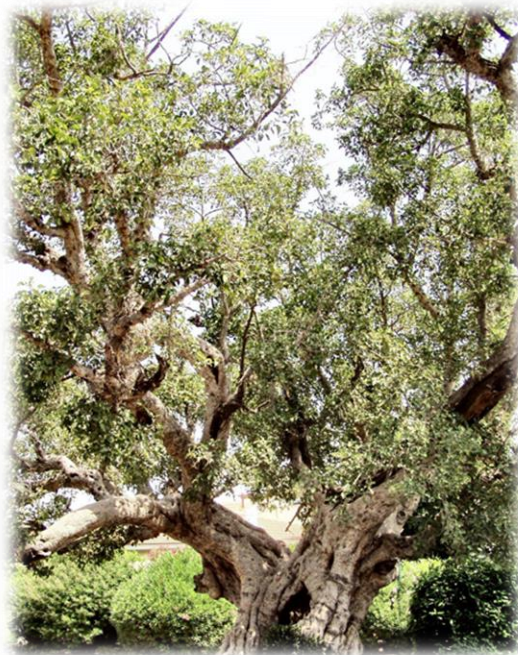
今週の聖書 ルカによる福音書 17: 5 ~ 10

5 さて、使徒たちが、「私どもの信仰を増してください」と言ったとき、6 主は言われた。「もし、からし種一粒ほどの信仰があるなら、この桑の木に、『根を抜き、海に植われ』と言えば、言うことを聞くであろう。7 あなたがたの誰かに、畑を耕すか羊を飼うかする僕がいる場合、その僕が畑から帰って来たとき、『すぐ来て食事の席に着きなさい』と言う者がいるだろうか。8 かえって、『夕食の用意をしてくれ。腰に帯を締め、私が食べ飲みする間、給仕してくれ。その後で、食べ飲みするがよい』と言うのではなからうか。9 命じられたことを果たしたからといって、主人は僕に感謝するだろうか。10 あなたがたも同じこと



聖書からのメッセージ 司祭 橋本克也

福音書の、「一粒のからし種」のたとえは、最も小さいもののたとえですが、「桑の木」のたとえは、人の思いを超えた神さまの業の不思議と実現の愛と祝福のたとえです。信仰は、神さまの愛によって存在し、いかされることを認めて受け入れることです。誰でも自分を見失ってつまずいたり、行き詰まったり、つまらない自分のように思ったりすることがあります。でも、いつでも、小さく思える自分を大切に生きていくことは、神さまに最も喜ばれることでしょう。



だ。自分に命じられたことをみな果たしたら、『私どもは役に立たない僕です。すべきことをしたにすぎません』。』